

水道事業の業務状況（令和 5 年 9 月 30 日）

1 水道事業の概況

加須市の水道事業は、平成 25 年度に新たな加須市水道事業として創設認可を受け、平成 25 年度及び平成 26 年度の料金一元化に伴う激変緩和措置を経て、平成 27 年度からは全市域での統一料金の適用による事業運営を行っています。

水道事業を取り巻く経営環境は、人口減少に伴う給水人口の減少に加え、環境に配慮した節水意識の高揚、節水機器の普及により、料金収入が減少傾向にあるとともに、浄水場や水道管などの老朽化に伴う更新投資の増加により厳しい状況となっています。

また、効率的な経営を行う上で重要な経営指標である有収率については、漏水調査による早期修繕等により、平成 29 年度以降上昇に転じ、令和 4 年度決算においては、85.65%であり、対前年比 0.27 ポイント増加しました。しかし、目標（92%）としている有収率を達成するためには、引き続き、対策を講じていく必要があります。

本市では「第 1 次加須市水道ビジョン（改訂版）」（計画期間：平成 25 年度～令和 4 年度）の計画期間満了に伴い、これまで取り組んできた実現方策並びに成果を踏まえ、『将来にわたり安全な加須の水の安定供給』を将来像とする「第 2 次加須市水道ビジョン」（計画期間：令和 5 年度～令和 14 年度）を令和 5 年 2 月に策定しました。

また、「第 2 次加須市総合振興計画前期基本計画」など市の主要計画との整合や、社会経済情勢の変化に応じた水需要の動向を踏まえながら、決算ごとに投資計画や財政収支見通しの見直しを行い、引き続き、計画的かつ効率的な事業経営に努めてまいります。

(1) 営業状況

令和 5 年度 9 月末現在の水道料金収入の元となる給水量（使用水量）は、年間予定 12,859 千 m^3 に対し、6,614 千 m^3 （51.4%）を執行し、これによる収入額は、年間予定 2,259,878 千円に対し、1,131,683 千円（50.1%）となっております。

(2) 建設改良費

令和 5 年度に予定している設備投資に関する主な事業は、下記のとおりです。

事業名	事業費（千円）	事業概要
石綿セメント管更新	270,852	石綿セメント管の更新（耐震化）工事
水圧不足対策	250,918	水圧不足解消のための配管布設工事
有収率向上対策	12,511	漏水多発地区における漏水調査委託
浄水場統廃合更新整備	133,804	久下浄水場内整備ほか実施設計委託及び工事
浄水場設備改修	11,000	大和根第 2 浄水場の設備改修工事（令和 4 年度繰越分）

2 令和5年度の経理概況（令和5年9月末現在）

収入	予算現額(千円)	予算執行累計額(千円)	執行率(%)
収益的収入	2,754,496	1,249,766	45.4
資本的収入	393,500	0	0

支出	予算現額(千円)	予算執行累計額(千円)	執行率(%)
収益的支出	2,690,665	697,465	25.9
資本的支出	1,358,420	338,280	24.9